

CTI ウェルビーイング宣言

株式会社建設技術研究所の最大の経営資源は「人」です。私たちは「世界に誇れる技術と英知で、安全で潤いのある豊かな社会づくりに挑戦する」という経営理念のもと、多様なすべての従業員が社内での役割を担い、生き活きと働きながらその能力を十分に発揮し、やりがいをもって成長していくこと、これが当社のさらなる成長と持続可能で豊かな社会づくりにつながると考えています。

そのためには、安心して働くことのできる環境を整えるとともに、すべての従業員が心身共に健康である「ウェルビーイングな状態」、すなわち「幸福」でなくてはなりません。

当社は、すべての従業員の幸福を目指し、「CTI ウェルビーイング基本方針」を定めるとともに、そのために必要な様々な取組みを推進していくことを、ここに宣言いたします。

株式会社建設技術研究所
代表取締役社長 中村哲己

CTI ウェルビーイング基本方針

技術によって社会に貢献する当社にとって、最大の経営資源は人材であり、人材の採用、育成、活性化への投資が重要です。その時、従業員が「幸福」であることが、創造性、生産性を高め、優秀な人材を引き付ける原動力となります。そのため、当社ではウェルビーイングを最重要課題としてとらえ、トップマネジメントとして推進していきます。

1. CTIの考えるウェルビーイングとは

当社では、従業員にとってのウェルビーイングな状態を以下のように考えます。

- (1) 経済的に不自由なく、心身共に健康な状態である。
- (2) 職場において信頼と敬意にもとづく人間関係が形成されている。
- (3) 多様な働き方が認められ、ワークライフバランスが充実している。
- (4) 会社や自らの成長を実感し、自律的に目標とやりがいを持って仕事をしている。

2. CTI ウェルビーイング基本方針

(1) 心身共に健康な状態の形成

- 1) 労使協働で働き方改革に取り組み、長時間労働削減策を推進します。
- 2) 健康管理体制を強化して生活習慣病を予防する等、健康の保持増進策を推進します。
- 3) ストレスチェックや高ストレス者のフォロー等を通じて、メンタルヘルスケア疾患を予防します。

(2) 信頼と尊重にもとづく職場環境の形成

- 1) 一人ひとりの人権を尊重し、チームワークを重視した人物を評価します。
- 2) 1on1 ミーティング、サンクスポイント制度等を活用し、従業員相互の信頼を深めます。
- 3) コーチング、コミュニケーション等の研修を実施します。

(3) 多様な働き方を受け入れ、ワークライフバランスを充実する制度の構築

- 1) 場所と時間を選ばない新たな働き方「CTI スマートワーク」を推進します。
- 2) 多様なワークスタイルに対応する柔軟な勤務制度を導入します。
- 3) 多様な従業員のキャリア形成を支援する「ダイバーシティ&インクルージョン」を推進します。
- 4) 従業員のワークライフバランスを充実させる福利厚生を充実します。

(4) 自らの成長を実感し、自律的に目標とやりがいを持って仕事をする風土の醸成

- 1) 求める人材像とスキルを明確にし、従業員の成長を促進する研修制度を充実します。
- 2) 年功的な等級制度から、役割や職責を重視した人事制度へ転換します。

3. モニタリング

社長を委員長とするサステナビリティ委員会の中に、ウェルビーイング推進会議を設置し、設定したKPIのモニタリングを通じて、PDCAのサイクルを回していきます。